

こころせい

第72号

令和 7年 9月

発行 高知厚生病院
広報委員会

◆ 高知厚生病院グループの理念・基本方針 ◆

理 念

敬天愛人

基本方針

1. 地域の皆さまの尊厳を護り、心の通う医療と介護を実践します。
2. 自己研鑽に努め、自らと組織の発展向上を目指します。
3. 地域連携を進め、効率的に働きます。
4. 地球環境に留意し、災害に備えます。

アンパンマンよ永遠に

理事長 山口 龍彦

立秋もとうに過ぎ去りましたが、暑い夏が続いています。引き続き熱中症には気をつけて涼しくなるのを待ちましょう。もう少しの辛抱だと思います。

価値観の逆転を経験した世代

さて、NHKの朝の連続テレビ小説「あんぱん」もいよいよ佳境です。ドラマは私が期待していた以上の面白さで、「逆転しない正義とは何か」という重いテーマを楽しみながら考えることができます。

ドラマの主人公たちは敗戦で世間の価値観が逆転する体験をしました。お国のために尊い自分の命さえも捧げるのが美德とされ、その価値観を小学校の先生として子どもたちに教えていた「のぶ」は、戦後になって何を教えていいのか分からなくなり、教職を離れます。学校では、進駐軍の指示により、今までの教科書の「間違い部分」に墨が塗られ、天皇制と深い繋がりのある日本の神話も教えることができなくなりました。そして、その指導方針は今でも続いています。

あまり知られていませんが、書店で普通に買うことのできた7000を超える書籍群は日本から牙を抜くために「焚書」されています。つまり、進駐してきた米軍の命令で、戦勝国に都合の悪い本は全国の書店から引き上げて燃やされてしまいました。

もちろん、マスコミにはプレスコードといって、検閲がかかり、進駐軍に都合の良いことしか国民には伝わらなくなったのです。

武士道は日本社会の倫理だった

その焚書された中の一書に新渡戸稲造(にとべいなそう)の「邦文(日本語)武士道」があります。最近、個人の書棚などでかろうじて焚書を免れたこの本の復刻版が出版されました。この本はもともと英語で書かれ、アメリカで1899年に出版された本なのです。その日本語訳が「邦文武士道」です。この本の前書きに、新渡戸博士がどうして外国向けに英語で「Bushido -The Soul of Japan-」を書こうと思ったのか、その経緯(いきさつ)が書いてあります。

当時(1889年ごろ)新渡戸博士がベルギーのド・ラヴェレー博士のもとに客として数日滞在する機会



があった時に、ラヴェレー博士より、「日本の学校では、宗教教育がないとのことだが、それなら徳育はどうするのか？」と尋ねられたのです。新渡戸博士はその時は答えることができず、自分が善悪や正邪を判断するときに何をもとに考えて結論に至るのかを考え続けることになりました。なぜなら、道徳の根本には宗教があり、皆が神を信ずるがゆえに文明社会が成立しているというのが当時の西洋文明人の常識であり「宗教なき人は自分を律することができず、動物と同じ」とみられていたからです。神道は一見宗教のようではありますが、教えがなく、蛇や狐を祀っていたりしますから、そのようなものを拝んでいる民族は人格ある人類と認められないわけです（たまるか〜）。

新渡戸博士は、数年の思索ののち、自分の思想を植え付けてくれたものは、実に「武士道」であると喝破しました。そこで、日本人は神から与えられた戒律を持たないからといって、猿と同一視されるべきではない（たまるか〜）ことを世界に訴えるために書いたのが「Bushido」でした。それを日本語に訳したものが戦前の日本人の間で広く読まれていたのです。

ゴールデンルール

武士道は日本古来のものといわれ「仁や義を重んじ、自分の身を危険に晒しても他の人たちを守ることではないか」と私は思います。仁は愛の心、義は道理・正義、身を捨てて他を守ることは勇気でありましょう。

世界の宗教、道徳、哲学に共通している教えがゴールデンルールと言われているもので、それは「他人から自分にしたいと思うことを人に対してせよ」です。例えば、寂しい時に「誰かそばにいてほしい」と自分が思うならば、他人が寂しそうにしている時には「そっと寄り添ってあげる」ということになります。

武士道のない時代の道徳

「あんぱん」のもう一人の主人公、柳井崇（やないたかし）が見出した逆転しない正義、絶対に正しいこととは何だったのでしょうか。「ほんとうに正義と言えるのは、おなかをすかしている人にパンのひとつでも分けてやることなんです。」とやなせたかし氏は書いています。日本兵として外地で戦った時に飢え死にそうになった体験が元だといいます。

目の前に困っている人がいるならば、手を差し伸べること。これは「言うは易く行いは難し」ですよね。なぜなら、勇気が必要だから。また、アンパンマンが自分の顔を食べさせるような自己犠牲の精神も必要です。

でも、アンパンマンというヒーローに共感して「愛と正義と勇気の大切さ」を学んだ子どもたちであるならば、武士道の廃れた世の中においても正しい心を見失うことなく生きていって欲しいと願っています。また、アンパンマンにはいつまでも子どもたちのヒーローであり続けて、立派な心を持った日本人を養成し続けて欲しいものです。ほいたらね。

院内報告

夏祭り開催のご報告

4階緩和ケア病棟 師長 中浜 正美

2025年8月4日、当院では夏祭りを開催しました。

コロナ禍以降は規模を縮小しておりましたが、今年は多くのご家族にもご参加いただき、賑やかなひとときを共にすることができました。

長らく機会のなかった患者さん同士の交流も生まれ、会場にはたくさんの笑顔があふれていました。皆さまにとって思い出深い一日となったことを、心より嬉しく思います。



勉強会

令和7年度 緩和ケア地域勉強会

看護部長室 西村 勇子

令和7年度緩和ケア地域勉強会を8/23(土)・8/30(土)、それぞれ3時間ずつの二部構成で行いました。講師は当院緩和ケア科、小栗啓義医師で、5つの訪問看護ステーション、院内の職員延べ29名（看護師、理学療法士、社会福祉士、事務職員）の参加がありました。

テーマは『緩和ケアにおける鎮痛』と『緩和ケアにおける苦痛症状の緩和』。

がんの痛みの種類や薬物療法、医療用麻薬の種類や選択の根拠、鎮痛効果の機序、その他のがんによる苦痛・不快症状に対する緩和方法などを、詳しく学ぶことができました。講義の後は、当法人の病棟と在宅部門で使用しているPCAポンプ（患者自己調節鎮痛法ポンプ）を実際に操作し、地域の訪問看護ステーションのスタッフからも質問があり、医療用麻薬を在宅で使用する時の注意点なども確認し合い、積極的な意見交換ができました。

このような勉強会を通し、多職種間で顔の見える関係性を構築することは、地域に貢献する上でも非常に大切なことだと思います。受講者アンケートの結果からも、大変満足度の高い勉強会となったことが示され、有意義な学びの時間となりました。



知事の長寿高齢者訪問 9月16日火曜日 介護老人保健施設 こうせい 師長 入交喜美子

田中秀子さんは大正7年6月10日生まれの107歳です。普段はベッド上で過ごされており、クロスワードや計算問題などを、気の向いた時にしています。性格は穏やかで可愛らしく、四万十市出身なので幡多弁でおしゃべりしてくれます。推しは藤井聡太と小泉進次郎です。藤井聡太が今年の2月に高知に来た時、職員がパソコンを準備してくれパソコンの前でずっと将棋の対局をみていたというエピソードがあります。ちなみに写真集も持っています。小泉進次郎は高知での衆議院選挙があったときに、選挙をするか確認した際、誰に入れるか問うと「小泉進次郎」と答えられたため、選挙を断念したというエピソードもあります。そんな秀子さんに娘さんが知事さんと会わせてあげたいと、昨年より知事訪問をご希望されていましたが、昨年は残念ながら落選。再度今年申し込み、晴れて濱田知事さんにご対面することが出来ました。ご本人さんもお家族さんも知事さんにお会いできて、とても喜ばれていました。とても良い記念になったのではないかと思います。これから元気で長生きしてくださいね。



フレッシューズ

老健
介護福祉士 川田 睦



趣味

好きなアーティストのライブに行くこと、登山、旅行、ガーデニング

抱負

利用者さまに寄り添って介護を行なうよう頑張っていきたいです。まだ職場に慣れないところもあるのでご迷惑をおかけしますが、精一杯努めていきたいです。

リハビリテーション課
理学療法士 藤田 達也



趣味

休日に自転車のロードバイクで長距離（100km前後）を走り、ストレス発散することです。

抱負

利用者さまと楽しく身体機能、動作能力の維持・改善を図るようなリハビリを行なっていきます。

緩和ケア病棟
看護師 久保 千恵



趣味

休み当日に夫と思いつきで行き先を決める無計画旅行です。動物園・水族館・神社巡りが好きです。

抱負

自分が元気で笑顔でいることで、周囲の人を和ませられ笑顔になっていただけるようにしたいです。

一般病棟
看護師 徳久 亜莉紗



趣味

全国の水族館を巡ること、美味しい魚料理を食べること。

抱負

これまでの経験を活かしながら丁寧に温かみのある看護を実践できるよう日々努めていきたいと思っています。

一般病棟
看護師 上村 妙紀



趣味

ライブ観戦

抱負

患者さま一人ひとりの想いに寄り添い、その人らしく穏やかに過ごしていただけるような看護を目指しています。患者さま、ご家族との日々の関わりを大切にしていきたいと思っています。

看護小規模多機能型居宅介護こうせい
看護師 植木 詩織



趣味

映画やアニメ、音楽鑑賞、スポーツです。

抱負

看護専門的な知識や技術を習得し寄り添った看護を提供したいです。

短時間通所リハビリを開始しました

所長代理 佐々木 誠

通所リハビリテーションこうせいでは、2025年8月から介護保険を利用してのリハビリに特化した短時間リハビリテーションを開始しました。短時間で専門職によるリハビリが受けられる新たなサービスで、長時間の利用が難しい方や、食事・入浴を必要とされない方にも、安心してリハビリに取り組んでいただける環境を整えています。

高齢者向けトレーニングマシンを3台新規導入し、理学療法士による介護予防訓練や身体機能の維持・向上を目指して、個々の状態に応じた運動プログラムを提供しており、短時間でも効果的なリハビリが可能となっています。

ご利用者の生活スタイルやニーズに寄り添いながら、柔軟なサービス提供を通じて、地域の皆さまの健康づくりに貢献してまいります。今後も、より多くの方にとって利用しやすいリハビリ環境の整備を進めてまいります。

お問い合わせは、通所リハビリテーションこうせいまで
(088-813-3413 担当：大井)



チラシはこちら↓



リレーコーナー

こじゃんときにいっちゃん

リハビリテーション課 理学療法士 上島 将史

皆さんは温泉は好きですか？僕は大好きです。最近は何も行けていないのですが以前は良く癒しを求めて高知県内の温泉巡りをしていました。今回は数年前にバイクで行った九州の温泉地で特にお気に入りの温泉地についてご紹介します。

まずは、熊本県の黒川温泉です。こちらの温泉は熊本県阿蘇郡南小国町にある人気の温泉街です。全部で約30軒の温泉宿があり、「入湯手形」という手形を購入する事により3か所の露天風呂を選んで入浴する事が出来ます。多様な泉質があるため好みの場所を選んで入浴する事が出来ます。

次に、大分県の由布院温泉です。こちらの温泉は大分県由布市にある温泉地です。特徴としては、露天風呂から由布岳が見られる景色が特徴です。少し歓楽街から離れている為、周りには田園地帯が広がっておりゆっくりと温泉に浸かりながら景色を楽しむ事が出来ます。これ以外にも別府の鉄輪温泉なども行きましたがどれも素晴らしい温泉地でした。

九州にはまだまだ沢山の温泉があり、行けていない場所もある為また機会があれば行ってみたいと思っています。皆さんも是非疲れた体を癒すため温泉に行ってみては如何ですか？

今回は通所リハビリの原さんをお願いしたいと思います。



お知らせ

新ユニフォームになりました

2025年7月よりユニフォームが新しくなりました。

病棟・老健の看護師は「こうせいカラー」の鮮やかな青緑色、外来・在宅部門の看護師は明るく落ち着いたピンク色、介護士は青色とピンク色を選択できるようになりました！パンツはネイビーに揃えています。

新しいユニフォームは伸縮性や通気性に優れ、今まで以上に動きやすく機能的になりました。スタッフ一同、気持ちを新たに努めてまいります。



事務部長就任のごあいさつ

吉川 健則（よしかわ やすのり）

このたび、8月より事務部長を拝命いたしました吉川健則と申します。
私は、医薬品卸会社にて約20年間、医療機器や検査試薬などの営業に携わった後、別の医療機関で5年間事務職として勤務し、今年4月16日より当法人にご縁をいただきました。現在は妻と3人の息子（中学3年・1年・小学3年）と暮らしており、休日はもっぱら子どもたちの部活動の送迎と、年に数回、練習も反省もしないゴルフを楽しんでおります。
仕事においては、コロナ禍で大きく変化した医療環境の前では、これまで積み重ねてきた経験がなかなか通用しないことを日々痛感しております。さらに医療・介護の人材不足など新たな課題が山積しています。
様々な課題はありますが、当法人はかねてより地域の皆さまやケアが必要な方々から厚い信頼をいただいている医療機関です。その一員として、職員の皆さんはもちろん、患者さまや利用者さまの声にも耳を傾け、共に解決策を探っていきたくと考えております。
当法人の理念である「敬天愛人」の心を大切に、天を敬い人を思いやる心が自然と持てるよう常に意識しながら努めてまいります。まだまだ学ぶことも多い立場ですが、どうぞよろしくお願い申し上げます。



掲示板

緩和ケア外来（延べ） 訪問診療数（延べ）

令和6年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
外 来	79	74	69	81	90	74	88	73	79	91	89	102	989
訪 問 診 療	35	47	49	32	35	37	50	26	24	33	25	21	414
新規紹介患者数	8	15	12	18	18	13	19	14	9	13	12	15	166

緩和ケア外来は予約制となっています。地域連携室・緩和ケア支援室にてご相談承ります。

編集後記

我が家には柴犬と保護猫2匹がいますが、帰宅すると、100%お出迎えをしてくれるのは、猫だけです。しかし、我が家のNo.1アイドルは、柴犬です。自分が動がなくても家族がすり寄っていくので、程よくぼっちゃりです。人だけでなく、この可愛い家族達にも、災害に備えてトイレや食事の確保を少しずつしています。皆様も災害に備えてしていることはありますか？
(A.I.)



高知厚生病院

〒781-8121 高知市葛島1丁目9-50 Tel.088-882-6205 Fax.088-883-1655
ホームページ <http://www.kochi-koseihp.jp>

- 介護老人保健施設こうせい ■ 通所リハビリテーションこうせい
- 高知厚生病院健診センター

医療法人 山口会

こうせい
(在宅事業部)

〒781-8121 高知市葛島2丁目5-12

- 訪問看護ステーションこうせい Tel.088-885-6714 Fax.088-802-5531
- 看護小規模多機能型居宅介護こうせい Tel.088-802-5530 Fax.088-802-5066
- 居宅介護支援事業所こうせい Tel.088-885-5779 Fax.088-802-5531
- 住宅型有料老人ホームこうせい Tel.088-802-5065 Fax.088-802-5066